平成　22年　３月　5日

各　　位

会 社 名　スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社
代表者名　代表取締役最高経営責任者（CEO）
岩田　松雄
（コード　2712　大証ヘラクレス）
問合せ先　ファイナンス＆アドミニストレーション統括オフィサー
北川　徹
（TEL. 03-5412-7481）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ，平成21年10月15日に公表した平成22年３月期通期（平成21年４月１日～平成22年３月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.　平成22年３月期通期業績予想の修正（平成21年４月１日～平成22年３月31日）

（単位：百万円，％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	94,600	5,450	5,600	2,700	1,892円34銭
今回修正予想（B）	96,400	6,150	6,500	3,150	2,207円48銭
増減額（B－A）	1,800	700	900	450	―
増減率（%）	1.9%	12.8%	16.1%	16.7%	―
（ご参考）前期実績（平成21年３月期）	96,592	5,511	5,776	2,985	2,095円17銭

2.　修正の理由

(1)通期の業績予想の修正理由

消費市場を取り巻く環境は依然不透明でありますが、当社の継続的なサービス向上の取り組みの効果や、日本限定商品の「ほうじ茶 ティー ラテ」、「2010”SAKURA”シリーズ」等の好調な販売も寄与して、既存店売上高は１月度以降、当初の見込みを上回って推移しております。この結果、下半期の売上高全体では前回見通しに対して、３％程度の増加が見込まれております。

上半期より継続している収益体質の改善に加え、売上トレンドが好転したことによって、通期の売上高および利益が前回予想数値を上回る見通しとなりました。当社は、このような業績の改善を踏まえて、引き続きお客様のスターバックス体験を高めるためのビジネス投資を積極的に行ってまいります。

※上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって記載内容と異なる可能性があります。

以　　上